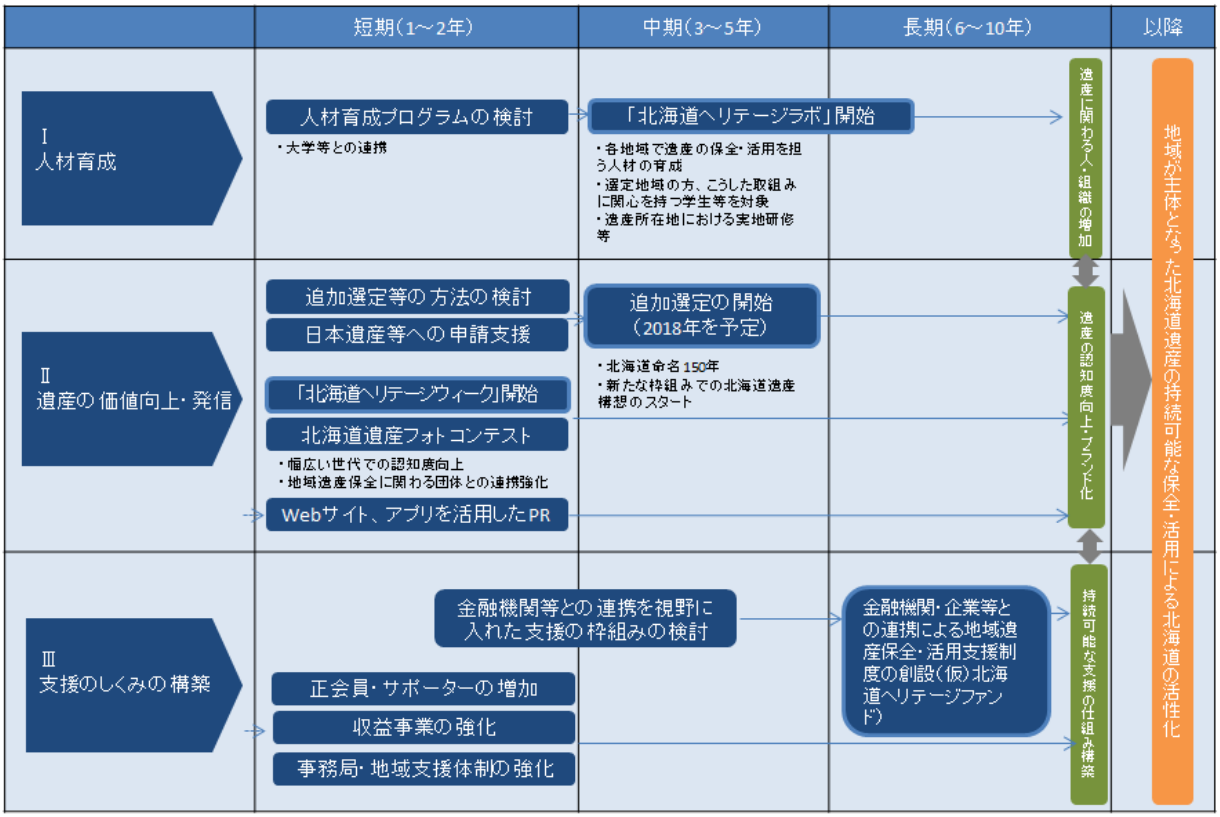
【議案第４号】

令和元年度 NPO 法人北海道遺産協議会事業計画（案）

北海道遺産の持続可能な保全･活用に向けた長期ビジョン（H28 策定）



＜令和元年度のポイント＞

- **第３回選定遺産のＰＲを中心とした北海道遺産の更なるＰＲ**
  今年度は、昨年度選定した新しい遺産のＰＲの年と位置付け、新遺産のＰＲに重点を置きつつ、第２回選定までの遺産の更なるＰＲの契機とするようＰＲ事業を丁寧に展開する。

- **「北海道ヘリテージラボ」を中核とした地域連携の展開**
  長期ビジョンの次のステップとして、第３回選定で重視した「シェアリングヘリテージ」の考え方を実践する地域連携を進める。昨年度からスタートした「北海道ヘリテージラボ」を活動の中核として実施する。

- **会員拡大に向けた取組の強化**
  第３回選定を機に、北海道遺産に注目が集まっている。この機会を会員増加につなげるため、理事及び事務局が積極的に地域に展開する。

＜令和元年度事業＞

（１）普及啓発活動事業

◆「Web 等での情報発信と管理運営」（通年）

各地の北海道遺産をはじめとする地域遺産に関連する情報を、サイト、twitter、Facebook や、経年度より基盤整備を行っていた CRM システムを活用するなどして、幅広くタイムリーに発信する。

〇200 千円

◆「北海道遺産フォトコンテスト 2019 の開催」（7～9 月）［北海道みんなの日関連事業］

昨年度に引き続き、北海道遺産をテーマにしたフォトコンテストを実施。各地の北海道遺産へ足を運んでもらうきっかけとする（道の駅へのチラシ設置、シーン北海道、北海道庁「北海道みんなの日」ウェブサイト等で告知）。応募作品については、北海道遺産のウェブサイトや発行物などに活用するとともに、北海道遺産関連の文化施設等での展示も検討する。

〇900 千円

◆「北海道ヘリテージウィーク 2019 の開催」（11 月上旬予定）

昨年度に引き続き、札幌駅前通地下歩行空間でのパネル展示と札幌市旧永山武四郎邸での公開講座・体験ワークショップ・物販等を行う。また、他事業のイベント等もこの時期に開催することで北海道遺産のＰＲ効果を高める。（参考：文化庁「文化財保護強調週間」（11/1～7））

〇500 千円

◆「北海道ヘリテージトークラウンジの開催」（通年）

地域遺産や北海道の魅力への気づき、ファン拡大・交流の場として毎回ゲストを招き、参加者とのクロストークを交えたトークセッションの形で開催する。年 2 回程度実施予定。

〇100 千円

◆「スタンプラリーの開催」（8 月～10 月）

北海道遺産を訪れるきっかけづくり、施設を周遊する賑わいづくりの一環として「札幌市内北海道遺産おさんぽスタンプラリー」を昨年度から実施。遺産地域の担い手ネットワークづくりのモデルとしても展開中。昨年度の報告会等の関係者交流会＊も実施予定。

＊「地域活動促進支援事業・地域連携事業」として実施

〇100 千円

◆「パンフレットの増刷」（随時）

昨年度末に第３回選定分を追加したパンフレットを制作した。随時設置要望に応じているが、在庫が不足気味であることから、増刷することで積極的に各所に設置できるようにする。

〇150 千円

◆「会員サービス」（随時）

協議会の活動情報、地域の行事情報などを掲載する手づくりのニュースレター「北海道遺産だより」を発行（年 2 回程度）、正会員・賛助会員・関係者等に送付する。昨年度に引き続き会員への年次の特典としてポストカードを作成する。

〇150 千円

◆「その他 PR」（随時）

今年度は第３回選定の遺産のＰＲに力を入れつつ、第２回選定までの遺産の更なるＰＲの契機とする。雑誌広告等、随時費用対効果を踏まえ適宜実施する。

〇1,000 千円

◆「会員拡大」（随時）※新規

昨年度、第３回選定を行い、北海道遺産が大きく取り上げられる機会となった。このチャンスを会員増加につなげるため、理事および事務局が積極的に地域に展開する。

〇100 千円

（２）地域活動促進支援事業

◆「北海道遺産地域活動支援」（6 月～）

「ほっかいどう遺産 WAON」の寄付金により、北海道遺産所在地域における遺産保全・活用事業を募集し、総額 500 万円（50 万円以内/件：10～15 件程度）の活動に対する助成を行う。

〇5,000 千円

◆「ほっかいどう遺産 WAON」感謝状贈呈式の開催（8 月予定）

「ほっかいどう遺産 WAON」感謝状贈呈式を道庁にて開催予定。

〇200 千円

◆「地域連携事業」（通年）※「北海道ヘリテージラボ」は昨年度普及啓発活動事業で実施

「シェアリングヘリテージ」の考え方に基づいて、地域資産の価値向上・共有、担い手育成などの実践を図る。また、ムラの宝物探しプロジェクトのデータベースの活用方法や北海道遺産の今後の展開の検討などを行う。昨年度スタートした「北海道ヘリテージラボ」の実施、現地視察、担い手同士の懇談会などを通して地域連携を深める。

〇500 千円

◆「北海道遺産交流会議（北海道遺産サミット）の開催」（12 月予定）

助成金活動の報告会を兼ねて、遺産地域団体の交流と情報交換の場として「北海道遺産交流会議（北海道遺産サミット）」を実施する。

〇500 千円

（３）北海道遺産選定事業※今年度は実施事業なし

昨年度は第３回選定を実施した。今年度は次の選定作業に向けての準備期間とする。

（４）保全活用推進事業

◆「北海道遺産地域活動支援」（6 月～）

「お茶で北海道を美しくキャンペーン」による各地域への寄付（総額 90 万円：4 件程度）を実施。

〇900 千円

（５）その他事業について

◆理事会・総会の開催

■正会員・賛助会員一覧（平成 30 年度末現在）※順不同

◇市町村（34 会員）

江別市　／　ニセコ町　／　豊富町　／　稚内市　／　遠軽町　／　標津町　／　別海町
下川町　／　士別市　／　旭川市　／　倶知安町　／　音更町　／　中標津町　／　上士幌町
名寄市　／　上富良野町　／　小清水町　／　松前町　／　江差町　／　帯広市　／　足寄町
石狩市　／　音威子府村　／　京極町　／　浜中町　／　積丹町　／　弟子屈町　／　函館市
黒松内町　／　札幌市　／　増毛町　／　伊達市　／　鶴居村　／　鹿部町

◇団体・協会（28 会員）

北の縄文道民会議　／　石狩川下覧櫂　／　昭和新山国際雪合戦実行委員会
公益社団法人北海道観光振興機構　／　北海土地改良区　／　土の博物館土の館
公益社団法人北海道アイヌ協会　／　北海道遺産ジンギスカン応援隊　／　夢里塾
NPO 法人ひがし大雪アーチ橋友の会　／　音更町十勝川温泉観光協会　／　積丹観光協会
一般社団法人石狩観光協会　／　NPO 法人ダウン・ザ・テッシ　／　NPO 法人ピアソン会
天塩かわまちづくり協議会　／　NPO 法人天塩川を清流にする会　／　十勝川温泉旅館組合
認定ＮＰＯ法人霧多布湿原ナショナルトラスト　／　一般財団法人道南歴史文化振興財団
北海道和種馬保存協会　／　一般社団法人余市観光協会　／　NPO 法人北海道鉄道文化保存会
札幌村郷土記念館保存会　／　札幌軟石ネットワーク　／　公益財団法人網走監獄保存財団
オアシスパークからゆめまちづくり協議会　／　公益財団法人三浦綾子記念文化財団
日本中央競馬会札幌競馬場　／　公益財団法人草野河畔林トラスト財団
北海道農業協同組合中央会　／　ジンギスカン食普及拡大促進協議会

◇企業・その他（14 会員）

医療法人社団宮﨑整形外科医院　／　北海道中央バス㈱　／　㈱シィービーツアーズ
えびすけ㈱福吉カフェ旭橋本店（旭橋を語る会事務局）　／　サッポロビール㈱
日本清酒㈱　／　川崎近海汽船㈱北海道支社　／　オホーツク・ガリンコタワー㈱
北海道旅客鉄道㈱　／　合同会社箱バル不動産　／　福山醸造㈱　／　総合商研㈱
㈱北海道新聞社　／　雪印メグミルク㈱

◇役員・個人（35 会員）